

# 内視鏡科

## (スタッフ)

副部長：小野 英樹（消化器内科副部長兼任）

内視鏡科での診療は各担当科の医師が担当しています。消化器内科は毎日、消化器外科・呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科・呼吸器外科は火曜と木曜を担当しています。必要時は小児外科も担当しています。緊急時はこの限りでなく各科がいつでも対応できるようにしています。消化器内科の小野が内視鏡科全体の運営を行っています。看護師は6人体制となり、時間内業務および時間外オンコール業務に対応しています。

## (診療実績)

2020年の検査総数は4,336件で、昨年より369件の減少でした。新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの8%程度の減少にとどまりました。上部内視鏡2,625件、大腸内視鏡1,308件、内視鏡的逆行性膵胆管造影（ERCP）152件、小腸カプセル内視鏡8件、ダブルバルーン内視鏡7件でした。気管支鏡は236件でした。

全体の件数は減少していたため、今年も処置や治療の件数も微減していました。内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）は食道7件、胃29件、大腸13件でした。ERCPの関連治療手技としては137件となっています。また、超音波内視鏡検査（EUS）とその関連処置（EUS-FNA、経消化管ドレナージ）の症例は年々増加しています。それぞれ233件、41件でした。時間外緊急内視鏡検査は58件でした。

各診療科別検査件数は、消化器内科3,447件、消化器外科631件、呼吸器内科・呼吸器腫瘍内科234件、呼吸器外科2件、小児外科22件でした。

## (今後の方向性)

2020年3月より内視鏡室の改修工事が着手され、7月からは内視鏡室と外来診察室とが隣接して新たな環境で診療が開始されました。これにより外来診察・内視鏡診察・腹部超音波検査をより効率よく行えるようになりました。さらに、内視鏡室スタッフが増員となり、種々の内視鏡関連機器の拡充が図られました。これにより内視鏡検査の回転が良くなりました。今後ますます症例数の増加が期待できます。

この数年で症例が増加した高度専門的な内視鏡治療・処置に積極的に取り組むと同時に、消化器外科との合同手術の体制も整えています。

（文責：小野英樹）

表1 内視鏡・検査処置件数推移

R2年1月～12月

項目		月												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
上部内視鏡	観察	181	165	182	124	139	185	178	153	183	195	190	174	2,049
	ESD（胃）	6	4	0	0	1	1	6	4	1	2	3	1	29
	ESD（食道）	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	3	7
	EMR	5	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3	13
	点墨（マーキング）	1	0	1	1	2	1	4	1	1	0	3	1	16
	EVL	4	1	3	3	0	0	3	1	3	3	3	1	25
	止血	3	3	2	1	7	10	3	6	4	4	7	4	54
	拡張	1	1	3	6	3	2	2	0	3	3	3	9	36
	イレウス管	5	2	1	1	6	5	0	3	2	2	4	3	34
	ステント	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	4
	異物除去	1	2	1	0	2	1	2	3	0	1	1	1	15
	PEG	3	2	2	3	7	5	4	2	2	7	1	4	42
	PEG交換	0	1	1	2	2	3	2	0	1	3	2	3	20
	LECS	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1	7
検査合計	212	185	198	142	169	213	207	174	202	223	218	208	2,351	
内視鏡 超音波	EUS	20	13	18	12	10	14	31	18	23	25	19	30	233
	EUS-FNA	2	8	3	3	4	3	2	3	4	5	2	2	41
	検査合計	22	21	21	15	14	17	33	21	27	30	21	32	274
	カプセル内視鏡	1	1	1	0	1	2	0	0	0	0	2	0	8
	小腸内視鏡	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	1	1	7
下部内視鏡	観察（造影含）	83	91	90	64	64	97	90	75	94	109	87	80	1,024
	ポリープ切除	14	14	12	12	8	16	21	14	17	20	29	17	194
	ESD	1	1	2	1	1	2	1	0	2	0	0	2	13
	点墨（マーキング）	2	1	2	5	1	2	2	0	1	1	1	1	19
	拡張	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	イレウス管	0	0	2	1	0	2	0	0	0	1	1	0	7
	ステント	1	4	0	0	1	2	2	0	2	3	1	0	16
	異物除去	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	止血	1	2	2	0	2	4	4	3	4	3	4	0	29
	結腸軸捻転解除	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
	検査合計	102	113	110	83	77	125	121	92	120	138	123	104	1,308
ERCP	造影のみ	0	0	2	1	0	3	0	3	1	3	0	1	14
	胆管結石除去	4	2	3	0	4	5	4	4	6	7	4	7	50
	ステント	3	8	3	3	4	15	9	10	9	9	7	4	83
	その他	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	4
	検査合計	7	10	8	4	9	23	14	17	16	19	11	14	152
	気管支鏡	16	16	25	16	8	22	25	18	24	28	19	19	236
上記に含む	OPE室使用	2	3	4	3	0	1	2	3	3	1	0	7	29
	当日予約外	51	45	45	40	59	75	63	59	69	79	70	71	726
	透視使用	39	31	45	28	38	59	50	52	37	53	33	44	509
	時間外呼出件数	8	5	2	2	4	9	3	8	3	4	8	2	58
総数	検査数	360	347	364	260	279	402	401	323	389	438	395	378	4,336

科別件数	消化器内科	285	286	281	179	233	316	327	263	311	341	334	291	3,447
	外科	57	43	57	63	37	63	49	38	52	69	42	61	631
	呼内・呼腫瘍内科	16	16	25	16	8	21	24	19	23	28	19	19	234
	呼吸器外科	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
	小児外科	2	2	1	2	1	1	1	3	2	0	0	7	22
	総数	360	347	364	260	279	402	401	323	389	438	395	378	4,336

表2 過去5年間の検査数推移

	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
上部内視鏡検査	2,562	2,617	2,750	2,818	2,625
大腸内視鏡検査	1,362	1,399	1,419	1,404	1,308
内視鏡的逆行性膵胆管造影	139	155	227	220	152
小腸カプセル内視鏡検査	4	6	22	18	8
ダブルバルーン内視鏡検査	9	12	18	17	7
気管支鏡検査	256	243	231	228	236
合計	4,332	4,432	4,667	4,705	4,336

表3 診療科別件数

	2018年	2019年	2020年
消化器内科	3,565	3,740	3,447
消化器外科	856	702	631
呼吸器内科・呼吸器腫瘍外科	227	224	234
呼吸器外科	5	11	2
小児外科	14	28	22
合計	4,667	4,705	4,336